

研究公演

狂言を知る

観る楽しさと演じる喜び

平成22年5月9日(日)

13:30~15:30 (開場 13:00)

場所: 国立民族学博物館 講堂

定員: 450名(申込不要 当日先着順 参加無料)





狂言を ご存じですか？

狂言は、室町時代に『能』とともに形成された滑稽な芝居です。古典芸能というだけでむずかしいと考えられがちですが、本来、『狂言』は観て、笑って楽しむものです。

この研究公演では、プロの狂言師の経験をもつ柳本勝海さんが、台詞やしぐさにもられる様式、曲のしぐみ、衣装を含めた演出方法など、狂言を観るときに理解しておくといポイント、実演を交え、ていねいに紹介していきます。

ご自身の米国での文化交流の経験などを交え、日本の古典芸能の現代的意味について考えます。

<公演者>

●柳本勝海

狂言師。1989年、木村正雄、網谷正美に師事。1995年、十三世茂山千五郎に師事。元京都能楽会会員、元能楽協会会員。2007年に渡米し、狂言の普及教育活動に従事。2009年帰国。書家でもある。



●由谷晋一(アシスタント)

京都の狂言愛好家でつくる伊呂波会会員

<司会・解説>

●平井京之介

国立民族学博物館 民族文化研究部准教授



交通のご案内

●大阪モノレール

「万博記念公園駅」下車徒歩約15分
(研究公演のみ参加される方は、自然文化園を通行される場合は、入園料が必要となります。ただし、本館展示をご覧になる方は、みんぱくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。)

「公園東口駅」下車徒歩約15分
(「公園東口駅」からは自然文化園を通行せずに来館できます。)

●バス

〔近鉄バス〕(阪大本部前行き)
阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分

〔阪急バス〕(万博記念公園駅経由千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

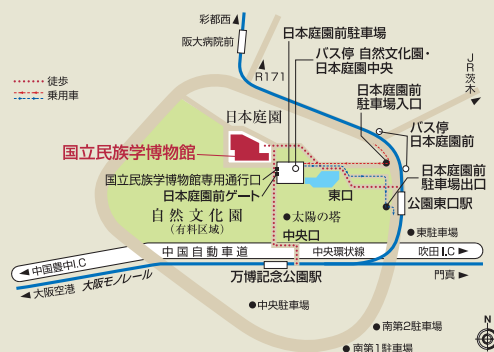
●タクシー

万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

●自動車

駐車施設が無い「みんぱく」への車の乗り入れはできません。万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分

※「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。



お問い合わせ先 国立民族学博物館 広報企画室企画連携係
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL:06-6878-8210(平日9時~17時)
<http://www.minpaku.ac.jp/>

 国立民族学博物館

